

令和3年度 行政評価の取組結果（広報室）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施										【Check】 評価 / 【Action】 改善									
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策 を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）				R2年度	R3年度		人件費 (目安) 金額 (千円)	R3年度			R5年度予算要求に向けた 施策の方向性		
						指標名等	現状値 (基準値)	R2年度	R3年度	中期 目標	決算額 (千円)	予算額 (千円)		決算額 (千円)	事業 評価	評価の理由		局施策 評価	局施策評価の理由及び課題
Ⅲ-1-(3)-④ 高度情報社会への対応	1	①	情報発信デジタル化推進事業	広報課	必要な人に迅速・効果的に市政情報を届け、かつ必要な情報を探しやすい環境づくりを進めるため、「北九州市ホームページ及び公式LINE」、「市政だよりWeb版」等、市広報媒体の改善・機能追加を行う。また、高齢者等インターネットを活用できない方々へのきめ細かな情報発信のため、「地上デジタル・データ放送（dボタン広報誌）」を活用した情報提供を行う。	市公式LINE配信メッセージの開封率	—	目標 70.0 %	実績 62.0 %	70%以上 (毎年度)	—	20,000	19,174	16,725	順調	「市公式LINE配信メッセージの開封率」については、利用者の興味を引く文章や利用者がメッセージを開封しやすい時間などを意識した配信を行うことで、目標を若干下回る数値ではあるが、88.6%の達成率であるため、「順調」と判断。	順調	【評価の理由】 dボタン広報誌の運用開始に加え、市政だよりWeb版や北九州市公式LINEアカウントのリニューアルを行い、市民に向けてきめ細やかな情報発信を実現できたため、「順調」と判断。  【課題】 より効果的な情報発信を行っていくため、利用状況などの分析を行い、媒体の改善・機能追加に加え、媒体のPRを進めていく。	今後も北九州市ホームページや公式LINEなどをはじめとする市広報媒体の改善・機能追加を積極的に行い、市民に対して、迅速・効果的に市政情報を届け、かつ必要な情報を探しやすい環境づくりを進めていく。
Ⅲ-3-(3)-① 市民参画と協働のための仕組みづくり	2	①	タウンミーティング開催事業	広報課	様々な政策課題について、市民と市長が直接対話するタウンミーティングを開催し、市民の意見を伺うとともに、市民が市政への理解を深めることで市民と市との協働によるまちづくりを進めることを目的とする。	意見交換、アンケート等による市民の意見の把握及び市民の市政への参画意識の向上	—	目標 —	実績 —	意見交換、アンケート等による市民の意見の把握及び市民の市政への参画意識の向上	0	1,624	774	3,315	順調	成果指標である「市民の市政への関心・理解度」について、アンケートにより「理解できた」「ある程度理解できた」と回答した人が9割を超え、達成率が105.6%であることから、「順調」と判断。	順調	【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等により一部開催を中止した一方、会場とオンラインに分けて開催することができたため、「順調」と判断。  【課題】 市民の関心が高いテーマを設定し、より多くの方が参加できるように働きかけをしていく。	今後もタウンミーティング等の取組を通じて、政策課題等について市民との意見交換を行うことにより、協働のまちづくりに取り組んでいく。
					市民の市政への関心・理解度	95.4% (H29年度)	目標 90.0 %	実績 95.0 %	90%以上 (毎年度)										
								達成率 105.6 %											